

# 報告項目(案)(未定稿)

第10回病床機能情報の報告・提供の具体的なあり方に関する検討会 平成26年2月26日	資料 3
---	---------

※原則としていずれの機能を選択しても、以下の全ての項目について報告することとする。

担う役割	具体的な項目	病棟単位で報告を 求める項目		病院単位で 報告を求め る項目	備考
			レセプト を活用		
構造・設備・人員配置等	医療機能(現状、今後の方向性)	○			
	許可病床数(療養病床の場合そのうち介護療養病床の数)	○			
	稼働病床数(療養病床の場合そのうち介護療養病床の数)	○			
	一般病床、療養病床の別	○			
	医療法上の経過措置に該当する病床数	○			
	看護師数、准看護師数、看護補助者数、助産師数	○		○	外来等の看護師数を含めた病院単位も記載
	理学療法士数、作業療法士数、言語聴覚士数	○		○	病院単位も記載
	薬剤師数	○		○	病院単位も記載
	主とする診療科	○			
	算定する入院基本料・特定入院料	○			
	DPC群			○	
	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所、在宅療養後方支援病院の届出の有無			○	
	二次救急医療施設、救急告示病院の有無			○	
	64列以上のCT			○	
	3T以上のMRI			○	
	血管連続撮影装置			○	デジタル・サブトラクション・アンギオグラフィー法を行う装置
	SPECT			○	
	PET			○	PETCT・PETMRIを含む
	強度変調放射線治療器			○	
	遠隔操作式密封小線源治療装置			○	
	退院調整部門の設置			○	
	退院調整部門に勤務する人数			○	

担う役割	具体的な項目	病棟単位で報告を 求める項目		病院単位で 報告を求め る項目	備考
			レセプト を活用		
入院患者の状況	新規入棟患者数	○			
	在棟患者延べ数	○			
	退棟患者数	○			
	入棟前の場所別患者数	○			・予定入院として自院外来に継続通院中、直接来院、他院外来、他院へ入院中、施設へ入所中 ・緊急入院として直接来院、その他緊急 ・院内発生として他病棟、出生 ・その他
	退棟先の場所別患者数	○			自院の外来、他院の外来、自院の他病棟へ転棟、他院へ転院、施設へ入所、終了(死亡を含む)、その他
幅広い手術の実施	手術総数(臓器別)		○		手術のうち輸血管理料を除く
	全身麻酔の手術件数(臓器別)		○		麻酔のうちL007開放点滴式全身麻酔又はL008マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔と手術(輸血管理料を除く)を同時に算定しているものとする
	胸腔鏡下手術件数		○		術式に"胸腔鏡下"が含まれる手術とする
	腹腔鏡下手術件数		○		術式に"腹腔鏡下"が含まれる手術とする
	内視鏡手術用支援機器加算		○		
がん・脳卒中 ・心筋梗塞等への治療	悪性腫瘍手術件数		○		術式に"悪性腫瘍"が含まれる手術とする
	放射線治療件数		○		放射線治療のうち血液照射を除く
	化学療法件数		○		薬効分類における腫瘍用薬を用いている件数とする
	分娩件数	○			正常分娩を含む
	超急性期脳卒中加算		○		
	経皮的冠動脈形成術		○		
重症患者への対応	ハイリスク分娩管理加算		○		
	救急搬送診療料		○		
	観血的肺動脈圧測定		○		
	持続緩徐式血液濾過		○		
	大動脈バルーンパンピング法		○		
	経皮的心肺補助法		○		
	補助人工心臓・植込型補助人工心臓		○		

担う役割	具体的な項目	病棟単位で報告を 求める項目		病院単位で 報告を求め る項目	備考
			レセプト を活用		
	頭蓋内圧測定1日につき		○		
	看護必要度を満たす患者割合	○			
救急医療の実施	救急車の受入件数			○	
	院内トリアージ実施料		○		
	夜間休日救急搬送医学管理料		○		
	在宅患者緊急入院診療加算		○		
	救急・在宅等支援(療養)病床初期加算		○		
	救急搬送患者地域連携紹介加算		○		
	地域連携診療計画管理料		○		
	退院調整加算1		○		
	退院調整加算2		○		
	急性期を脱した患者の受入 ・在宅復帰への支援	救急搬送患者地域連携受入加算		○	
地域連携診療計画退院時指導料 I			○		
退院時共同指導料2			○		
介護支援連携指導料			○		
退院時リハビリテーション指導料			○		
退院前訪問指導料			○		
合併症の管理	中心静脈注射		○		
	呼吸心拍監視		○		
	酸素吸入 一日につき		○		
	観血的動脈圧測定 1日につき		○		
	ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄		○		
	人工呼吸 1日につき		○		
	人工腎臓、腹膜灌流、持続緩徐式血液濾過又は血漿交換療法		○		
	経管栄養カテーテル交換法		○		

担う役割	具体的な項目	病棟単位で報告を 求める項目		病院単位で 報告を求め る項目	備考
			レセプト を活用		
疾患に応じたリハビリ テーション・早期からのリ ハビリテーション	疾患別リハビリテーション料		○		
	早期リハビリテーション加算		○		
	初期加算		○		
	リハを要する状態にある患者の割合	○			
	平均リハ単位数／患者・日	○			
	1年間の総退院患者数	○			
	上記のうち、入棟時の日常生活機能評価 が10点以上であった患者数	○			
	上記のうち、退棟時(転棟時を含む。)の日 常生活機能評価が、入院時に比較して4 点以上(回復期リハビリテーション病棟入 院料2または3の場合には3点以上)改善 していた患者数(日常生活機能評価(ADL) の改善の程度)	○			
【長期療養患者の受入】	療養病棟入院基本料1・2(A~I)		○		
	重度褥瘡処置		○		
	重傷皮膚潰瘍管理加算		○		
【重度の障害者等の受入】	難病等特別入院診療加算		○		
	特殊疾患入院施設管理加算		○		
	超重症児(者)入院診療加算・準超重症児 (者)入院診療加算		○		
	強度行動障害入院医療管理加算		○		
	(再掲)難病患者リハ、障害児(者)リハ		○		
【有床診療所の多様な機能】	(再掲)分娩件数	○			
	手術の総数		○		
	往診患者数	○			
	在宅看取り件数、院内看取り件数	○			